

栗東市観光振興ビジョン策定 のための検討資料

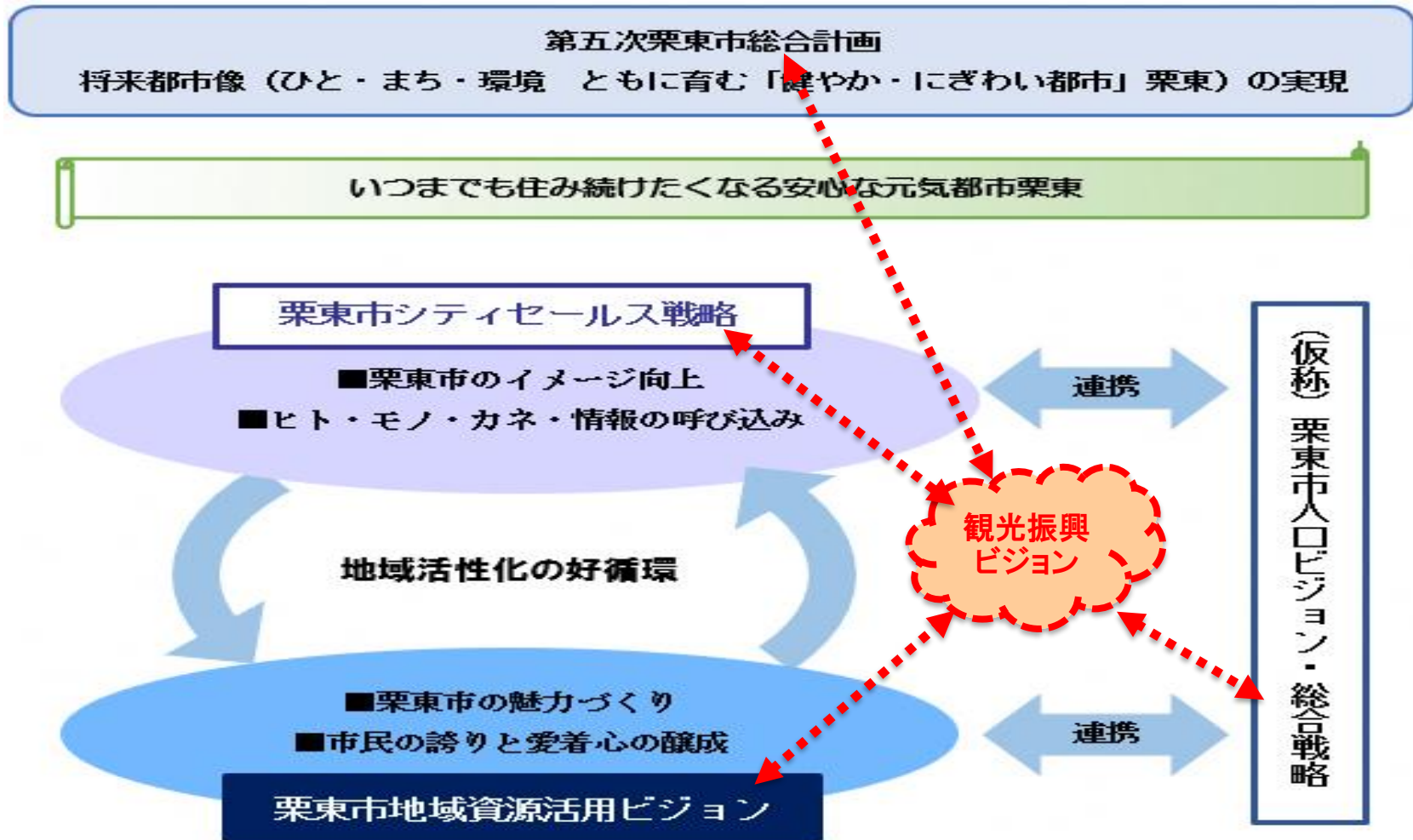
令和元年7月31日

栗東市 商工観光労政課

1. 上位計画・関連計画の整理	3
2. 観光振興にかかる現状と課題の分析	12
3. 観光振興に向けた理念・基本方針の検討	17
4. 参考情報	19

1. 上位計画・関連計画の整理

(1) 上位計画・関連計画との関係図



1. 上位計画・関連計画の整理

(2)「第五次栗東市総合計画」(2010年4月～2020年3月)



まちづくりの基本目標・基本政策

●将来都市像の実現に向けて3つの目標に基づくまちづくりを進めます

安全・安心のまち

政策1 一人ひとりが尊重され、誰もが参画できるまち

- 施策1 人権を尊重するまちづくり
- 施策2 平和活動を推進するまちづくり
- 施策3 男女共同参画のまちづくり

政策2 生涯を通じた健康づくりのまち

- 施策1 健康増進・医療体制の整ったまちづくり
- 施策2 食育のまちづくり
- 施策3 生涯スポーツを推進するまちづくり

政策3 安心を支える福祉を推進するまちづくり

- 施策1 地域で支えあう福祉のまちづくり
- 施策2 高齢者が健やかに暮らせるまちづくり
- 施策3 障がいのある人の自立と社会参加を促進するまちづくり
- 施策4 子どもの健やかな育ちを支えあうまちづくり
- 施策5 社会保障で安心して暮らせるまちづくり

政策4 安全・安心に暮らせるまち

- 施策1 災害に強いまちづくり
- 施策2 防災・災害危機管理のまちづくり
- 施策3 防犯のまちづくり
- 施策4 交通安全のまちづくり
- 施策5 消費者を守るまちづくり

環境・創出のまち

政策1 地球にやさしい環境を推進するまち

- 施策1 地球環境問題解決に貢献するまちづくり
- 施策2 資源循環型社会を推進するまちづくり

政策2 快適で美しい生活環境のまち

- 施策1 潤いのある緑にあふれたまちづくり
- 施策2 住環境が整ったまちづくり
- 施策3 美しい都市景観のまちづくり
- 施策4 ライフラインが整ったまちづくり

政策3 まちを支え、活力を創出する産業のまち

- 施策1 新たな活力拠点を創出するまちづくり
- 施策2 地域農業を育むまちづくり
- 施策3 緑豊かな森林を生かしたまちづくり
- 施策4 商工業の振興と就労推進のまちづくり
- 施策5 地域に活力をもたらす産業創出のまちづくり

1. 上位計画・関連計画の整理

(2)「第五次栗東市総合計画」(2010年4月～2020年3月)



まちづくりの基本目標・基本政策

●将来都市像の実現に向けて3つの目標に基づくまちづくりを進めます

愛着・交流のまち

- 政策1 人が育ち、力を発揮できるまち
 - 施策1 生涯学習のまちづくり
 - 施策2 次代を担う子どもに「生きる力」を育むまちづくり
- 政策2 個性を生かす地域文化のまち
 - 施策1 歴史や伝統文化の香りが豊かなまちづくり
 - 施策2 市民文化や芸術活動を振興するまちづくり
- 政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち
 - 施策1 地域資源を活用した観光振興のまちづくり
 - 施策2 交流を支える基盤づくり
- 政策4 多文化交流のまち
 - 施策1 多文化共生を推進するまちづくり

政策の実現に向けて

●基本政策を推進し、実現するためのまちづくりの進め方は次のとおりです

- 政策1 市民主体、市民協働のまち
 - 施策1 地域コミュニティによるまちづくり
 - 施策2 市民活動が広がるまちづくり
- 政策2 効率的で効果的な自治体運営
 - 施策1 効率的な行財政運営
 - 施策2 公正、確実な事務運営による行政サービスの品質向上

1. 上位計画・関連計画の整理

(2)「第五次栗東市総合計画」(2010年4月～2020年3月)

後期基本計画の成果指標より抜粋

「★」…優先度の高い施策
(全38施策のうち12施策)

基本目標1 安全・安心のまち			
政策1 一人ひとりが尊厳され、誰もが活動できるまち			
施策	目標(ソフトカ)	現行値	目標値
人を尊重するまちづくり	人を尊重が広く、差別や偏見のないまちづくりが推進されている(差別や偏見の割合)	53.8%	6.0%
安全な住環境のまちづくり	災害の被害を軽減するまちづくりが推進されている(被害の割合)		
政策2 地域にやさしい環境を推進するまち			
施策	目標(ソフトカ)	現行値	目標値
環境問題の解決に取り組むまちづくり	環境問題の解決に取り組むまちづくりが推進されている(環境問題の割合)		
自然環境の保全に取り組むまちづくり	自然環境の保全に取り組むまちづくりが推進されている(自然環境の割合)		
政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち			
施策	目標(ソフトカ)	現行値	目標値
地域資源を活用した観光振興のまちづくり	地域資源を活用した観光振興のまちづくりが推進されている(観光振興の割合)		
交流を支える基盤づくり	交流を支える基盤づくりが推進されている(交流の割合)		
政策4 多文化交流のまち			
施策	目標(ソフトカ)	現行値	目標値
多文化共生を推進するまちづくり	多文化共生を推進するまちづくりが推進されている(多文化共生の割合)		

政策2 個性を生かす地域文化のまち

歴史や伝統文化の香り豊かなまちづくり 市民文化や芸術活動を振興するまちづくり	歴史や伝統文化が活かされ、市民文化や芸術活動を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	49.0%	59%
---	--	-------	-----

政策3 広域・近隣とのつながりを促進する交流のまち

地域資源を活用した観光振興のまちづくり★	地域資源を活用した観光を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合	22.1%	(29%) 30%
交流を支える基盤づくり★	幹線道路や鉄道、バスなどの公共交通をはじめとする広域的な交流基盤が整備されたまちづくりが推進されていると思う市民の割合	26.2%	(32%) 34%

政策4 多文化交流のまち

多文化共生を推進するまちづくり	国籍、民族などが異なる人々が相互に認め合い、共に暮らすことができるまちづくりが推進されていると思う市民の割合	26.3%	32%
-----------------	--	-------	-----

1. 上位計画・関連計画の整理

(3)「栗東市総合戦略」(2015年4月～2020年3月)

まち・・・指標と数値目標(KPI)

- ※「観光入込客数」
- ・・・482,000人(2016年実績)
- ・・・598,700人(2017年実績)

【栗東市総合戦略】

まち 地域の活力を生み出す人口確保・定着と地域連携により時代にあったまちをつくる

将来にわたる人口の安定を図るために、若者の流入と交流の促進により人材の確保を図りながら、住み続けたいまちとして選ばれる、地域の特性を活かしたまちづくりを行います。

また、市民が生涯を通じて住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、栗東に愛着をもつ様々な主体と連携しつつ、にぎわいのあるまちづくりを進めます。

さらに、都市構造の再構築を目指した立地適正化計画の視点を踏まえる中で、まちづくりを進めます。

指標	数値目標
観光入込客数	481,700人(H26) → 514,000人(H31)
良好な住環境の整備促進	56.0%
市街地の活性化と地域拠点をつなぐまちづくりの推進	1428 関係結果数値
地域資源を活用したブランドづくりとシティプロモーションによるまちの魅力発信	0件 (H27) →
観光事業の推進	22.1% (H26) →
誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの推進	51.1% (H26) →
	42.9% (H26) →

まち 地域の活力を生み出す人口確保・定着と地域連携により時代にあったまちをつくる

将来にわたる人口の安定を図るために、若者の流入と交流の促進により人材の確保を図りながら、住み続けたいまちとして選ばれる、地域の特性を活かしたまちづくりを行います。

また、市民が生涯を通じて住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、栗東に愛着をもつ様々な主体と連携しつつ、にぎわいのあるまちづくりを進めます。

さらに、都市構造の再構築を目指した立地適正化計画の視点を踏まえる中で、まちづくりを進めます。

指標	数値目標 (KPI)
20～40歳代の人口	現状人口の維持 (29,500人)
観光入込客数	481,700人 (H26) → 514,000人 (H31)

1. 上位計画・関連計画の整理

(3)「栗東市総合戦略」(2015年4月～2020年3月)

まち…具体的施策、KPI、具体的取組(P2)

具体的施策	重要業績評価指標 (KPI)	具体的取組み
観光事業の推進	<ul style="list-style-type: none">●観光を振興するまちづくりが推進されていると思う市民の割合 22.1% (H26) ➡ 30.0% (H31)	<ul style="list-style-type: none">●地域着地型観光事業の推進●馬を活かしたまちづくりの推進【再掲】
誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none">●高齢者が健やかに暮らせるまちづくりが推進されていると思う市民の割合 51.1% (H26) ➡ 63.0% (H31)●障がい者が健常者と同様に日常生活を送れる環境づくりが推進されていると思う市民の割合 42.9% (H26) ➡ 51.0% (H31)	<ul style="list-style-type: none">●地域包括ケアシステムの確立●介護予防と生活支援サービスの充実●認知症施策と高齢者の尊厳保持●人権施策の推進

(4)「栗東市シティセールス戦略」(2015年10月～2020年3月)



具体的な推進戦略

シティセールス戦略の3つの推進目標を達成するためには、栗東市の魅力を向上させることと併せ、効果的な情報発信により認知度を高め、栗東市を理解してもらうことが重要です。そこで、シティセールス戦略の推進に向けた基本戦略として、**3つの戦略**を設定し取り組みます。

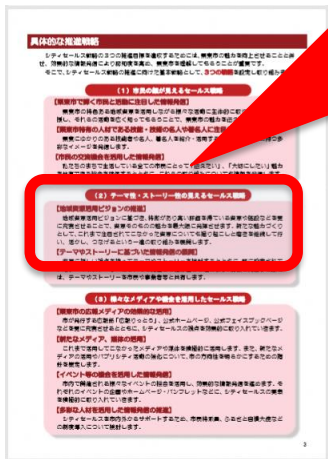
(2) テーマ性・ストーリー性の見えるセールス戦略

【地域資源活用ビジョンの推進】

地域資源活用ビジョンに基づき、特徴があり高い評価を得ている資源や施設などを更に充実させることで、資源そのものの魅力を最大限に発揮させます。新たな魅力づくりとして、これまで注目されてこなかった資源についても掘り起こしと磨きを継続して行い、活かし、つなげるという一連の取り組みを展開します。

【テーマやストーリーに基づいた情報発信の展開】

資源に新しい視点を持ってテーマやストーリーを検討するとともに、既に設定されていたテーマやストーリーについても見直しや組み直しを進めます。情報を発信する際には、テーマやストーリーを市民や事業者等と共有します。



(5)「栗東市地域資源活用ビジョン」(2015年10月～2020年3月)

●重点プロジェクト1 栗東ブランドの創造

【基本方針 - (1)地域資源の発見・IV地域資源活用の基本的な取り組み-1-(1)】

☆目標：継続した「あるもの探し」による栗東ブランドの創造

■これまで地域に既に存在しながら埋もれ、気づかれていない魅力的な資源、自慢したい資源、栗東をイメージできる資源など、新たな地域資源の「あるもの探し」に向けた取り組みをテーマ性やストーリー性を踏まえながら継続的に行うことにより、その地域資源をまちの魅力として、ここに暮らす市民皆が共有し、愛着を持ち続けることができる「栗東ブランド」の創造に向けた取り組みを重点的に進めていきます。

《想定される取り組み事例》

- 栗東にある地域資源の「あるもの探し」
- 地域資源共有データの充実整備
- 栗東ブランドイメージの創造（プロデュース）

●重点プロジェクト2 「馬のまち・栗東」創出に向けた「馬事業」の展開

【基本方針 - (3)地域資源を活かした産業の振興・IV地域資源活用の基本的な取り組み-3-(1)】

☆目標1：馬とのふれあい機会の確保・充実

☆目標2：馬のまちを実感できる「馬のまち・栗東」の創出

■全国に2箇所しかないJRA日本中央競馬会のトレーニング・センターが所在することからJRA栗東トレーニング・センターと連携した事業の充実のほか、民間事業者等との連携による「馬」の特性を活用した事業の新たな検討・実施、また市が主体的に実施する馬関連事業やその取り組みへの支援など、「馬のまち・栗東」を前面に打ち出した、「馬事業」の更なる充実に向けた取り組みを重点的に進めていきます。

《想定される取り組み事例》

- 「馬に親しむ日」の充実
- 市民競馬教室「栗東ステーキ」事業
- JRA栗東トレーニング・センター開設50周年記念事業の実施
- 市民対象のトレーニング・センター見学ツアー
- 市内JR駅への馬関連コーナーの設置とグッズ販売
- ホースセラピー事業等、民間事業への支援・協働
- （仮称）蹄鉄ロードの選定・整備

●重点プロジェクト3 「金勝山周辺エリア・施設」の活用・充実

【基本方針 - (3)地域資源を活かした産業の振興・IV地域資源活用の基本的な取り組み-3-(1)】

☆目標1：金勝山周辺エリアの活用促進

■金勝山周辺エリアは本市の自然資源としてのシンボルの一つである金勝山山系を含み、都市近郊における貴重な自然とのふれあいの場となっていることから、京阪神地域等の都市部からの来訪者も多く、本市の強みとなる地域資源となっています。このことから重要な観光資源と位置づけ、金勝山周辺エリアと施設等の活用・充実にに向けた取り組みを重点的に進めていきます。

《想定される取り組み事例》

- 金勝山ハイキング実施事業の活用・充実
- 金勝めぐりちゃんバス事業の活用・充実（金勝名所・旧跡周遊コースの充実）
- 道の駅こんぜの里りっとうの活用・充実
- 森遊館の活用・充実
- 森の未来館の活用・充実
- 平谷球場の活用・充実
- CM等ロケ地としての金勝風景の活用・充実

1. 上位計画・関連計画の整理

(5)「栗東市地域資源活用ビジョン」(2015年10月～2020年3月)

●重点プロジェクト4 「街道と交流のまち」をテーマとした事業の展開

【基本方針-(2)地域資源の活用に向けた意識の醸成・IV地域資源活用の基本的な取り組み-2-(1)】
【基本方針-(4)地域資源を通じた連携・IV地域資源活用の基本的な取り組み-4-(1)】

☆目標1：歴史街道をいかしたまちづくりの連携・交流・充実

■旧五街道のうち、東海道と中山道が存在するのは全国で二市しかないこの特性は本市の強みとなる地域資源であることから有効活用していく必要があります。このことから、これら旧街道の特性を磨き、活かしながら歴史街道としての魅力の向上を図るための取り組みを重点的に進めていきます。

《想定される取り組み事例》

- 東海道ほっこりまつり等の活用
- 街道をいかしたまちづくりの広域連携

●重点プロジェクト5 「ふるさと応援寄附金制度」活用による地域ブランドの充実

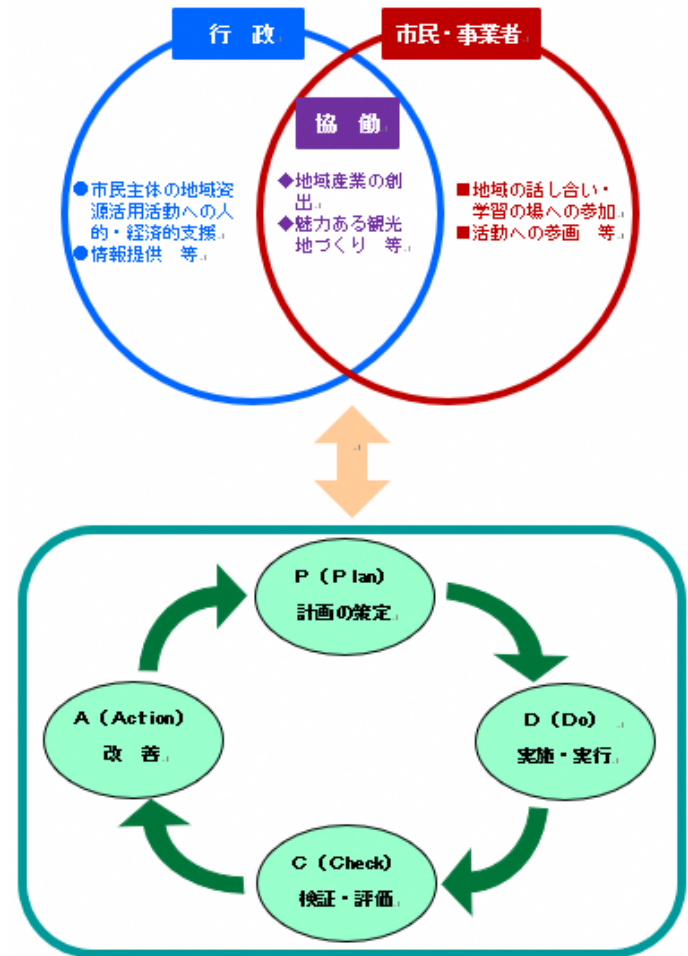
【基本方針-(4)地域資源を通じた連携・IV地域資源活用の基本的な取り組み-4-(1)】

☆目標1：ふるさと応援寄附金制度の活用による地域資源と市のPRの連携

■ふるさと応援寄附金制度による記念品については、栗東市の豊かな自然と気候に恵まれた特産品やオリジナル馬関連グッズなど、本市の地域資源の積極的な活用を図ることで、生産者や事業者等による新たな商品開発などへの取り組み・連携を充実し、本市の地域資源のPRに向けた有効活用を図る取り組みとして重点的に進めていきます。

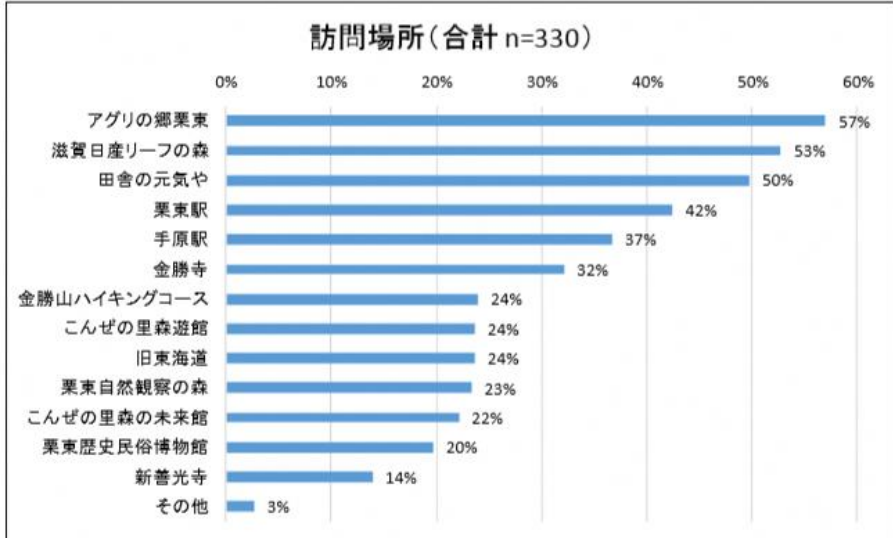
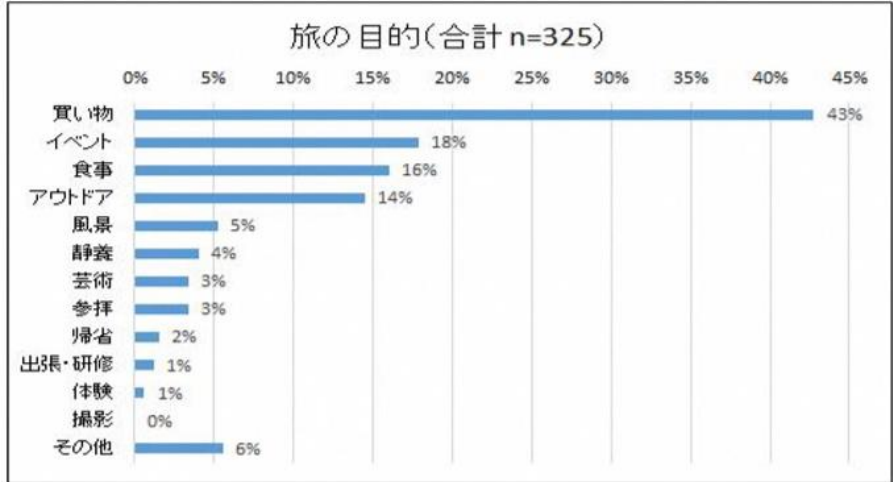
《想定される取り組み事例》

- ふるさと応援寄附金記念品贈呈事業のラインナップ充実
- ふるさと応援寄附金の活用



2. 観光振興にかかると現状と課題の分析

(1)(仮称)栗東市観光振興ビジョン～・・・～(基本構想)



(出所)「遊覧県観光入込客統計調査」

2. 観光振興にかかる現状と課題の分析

(1)(仮称)栗東市観光振興ビジョン～…～(基本構想)

経済波及効果 他市比較

	栗東	彦根	豊岡	富岡
a.観光消費額(百万円) (=P14:(A)観光消費額)	803	19,671	48,776	10,723
b.観光客数(千人)	599	2,371	4,046	2,227
c.観光消費単価(円) a/b	1,341	8,295	12,055	4,815
直接効果				
d.域内に残る観光消費額(百万円)	225	11,113	27,736	3,974
e.域内比率 d/a	0.28	0.56	0.57	0.37
f.観光産業における雇用者数	26	1,086	3,674	307
g.観光産業に生じた付加価値(百万円) (=P14:家計迂回効果(消費によるもの)の所得)	192	4,814	17,476	2,481
波及効果				
h.生産波及効果総額(百万円) (=P14:(B)生産誘発効果+(C)家計迂回効果)	318	16,524	44,179	6,656
i.雇用効果(人)	7	343	1,696	70
総額				
j.経済波及効果総額(百万円) (=a+h=P13:(A)+(B)+(C))	1,121	36,195	92,955	17,378
k.乗数効果	1.40	1.84	1.91	1.62
l.雇用者数(人)	34	1,429	5,370	377

注) 彦根市、豊岡市、富岡市の数値は以下の資料より引用 出典…(仮称)栗東市観光振興ビジョン～…～(基本構想)

豊岡市、富岡市:「観光産業の地域経済への波及効果分析手法の検討及び地域ストーリーづくりに関する調査報告書」平成27年3月

彦根市:「彦根市観光に関する経済効果測定調査報告書(平成29年)」平成30年3月

2. 観光振興にかかる現状と課題の分析

(1)(仮称)栗東市観光振興ビジョン～・・・～(基本構想)

《環境分析》～栗東の観光振興を取り巻く要因の整理

	強み	弱み
内部要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺社、古墳群などの豊富な歴史的遺産 ・ 金勝山系などの豊かな自然 ・ JRA栗東トレーニング・センターによる全国的知名度 ・ 野菜を中心とした豊富な農産物 ・ 数少ない人口増加地域 ・ 人口集積地域からのアクセスの利便性 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コアとなる観光施設、宿泊施設がなく、観光スポットが点在 ・ 近場からの来訪者が中心で、来訪目的は「観光」ではなく「買物」 ・ 本市観光客入込客数の県全体に占める割合は低く、特に宿泊客・外国人観光客が少ない ・ 観光資源のPRが不十分 ・ 観光消費単価は極端に低く、観光関連産業の域内調達率が低い ・ 市内の公共交通機関が充実していない ・ 観光振興体制が不十分
	機会	脅威
外部要因	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県への観光入込客、外国人観光客の増加 ・ 観光客ニーズの多様化 ・ ICTの急進 ・ 高齢者の増加、健康志向の高まり ・ ビワイチの推進 ・ 東京オリンピック・パラリンピック、大阪万博の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国的な観光振興の盛り上がりによる集客競争の激化 ・ 交通手段の変化（車離れ）

2. 観光振興にかかる現状と課題の分析

(1)(仮称)栗東市観光振興ビジョン～・・・～(基本構想)

《クロス分析》～上記《環境分析》を踏まえた施策の整理

	強み	弱み
機会	<p>【積極推進】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 地域資源の魅力向上・ ターゲットのニーズに応じ、健康・歴史・自然・食などを効果的に組み合わせたプランの創出	<p>【段階的推進】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 受入施設・設備の整備・充実・ マーケティングに基づく情報発信強化（観光案内所の増設、ターゲット別発信、コンテンツ見直しなど）・ 外国人観光客の受入対策（多言語化対応の推進、Wi-Fi 環境の整備等）・ 「買物」目的から「観光」目的への誘導策、ICT活用等による域内消費活性化策の検討
脅威	<p>【差別化】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 交通手段を問わず、安全安心に観光できる環境づくり・ 「馬」のブランド、イメージの積極活用	<p>【防衛策】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 市民や事業者など多様な主体によるおもてなし機運の醸成と受入体制の整備・ 観光関連産業の域内調達の仕組みづくり・ 他地域との連携強化

2. 観光振興にかかる現状と課題の分析

(2) 栗東市観光入込客数の内訳(2017年)



(1) 観光振興に向けた基本的な考え方

～2018年度の観光振興会議を踏まえて～

考え方① 地域資源の磨き上げによる滞在型観光の推進

- 馬と触れ合う拠点施設「ホースパーク」の推進と連動した「馬のまち」を盛り上げるプログラム・モデルコースの設定
- 本市の財産「自然」を中心としたプログラム・モデルコースの設定
- 市内の隠れた魅力の発掘

考え方② おもてなしの人づくりと仕組みづくり(受入体制の整備)

- 来訪者の受け入れ・交流を深めるための意識の醸成
- 各分野における主体との情報共有・連携とおもてなしへの参画促進
- 市民と観光客が共に楽しめるイベント(モデル事業)の実施

考え方③ 観光客の受入環境の整備・充実

- 車以外の交通手段でも周遊できる環境整備

考え方④ 戦略的な情報発信による誘客促進

- 広域協議会やびわこビジターズビューロー、滋賀ロケーションオフィス等、関係機関との連携
- ターゲットの絞り込み及びそのターゲットに合ったプロモーションの実施

考え方⑤ 観光消費を喚起し、地域経済の好循環を生み出す仕組みづくり

- 「見学」「体験」から「食」や「宿泊」など、来訪者に市内で全てを楽しんでもらえる仕組みづくり
- 各種観光関連施策と連携強化
- 活用可能な各種制度に関する情報提供

(2) 街の誇りの創出と観光振興に向けた基本理念と基本方針

基本理念(たたき台)【

かつて旧五街道は人馬と情報の往来幹線として整備され、各地の歴史や文化を育んできました。本市には東海道と中山道が存在し、より多くの歴史や文化が育まれてきましたが、この特性は全国で2市しかなく、歴史街道としての魅力を磨き上げるとともに、未来に伝承していく責任もあります。

また、全国に2箇所しかないJRA日本中央競馬会のトレーニングセンターも所在し、「馬のまち」としての知名度も有しています。

さらに、本市の約50%は森林を中心とした豊かな自然で占められており、二酸化炭素抑制や多様な生物の育み・循環を通じて、地球環境の保全にも大いに貢献しているところです。

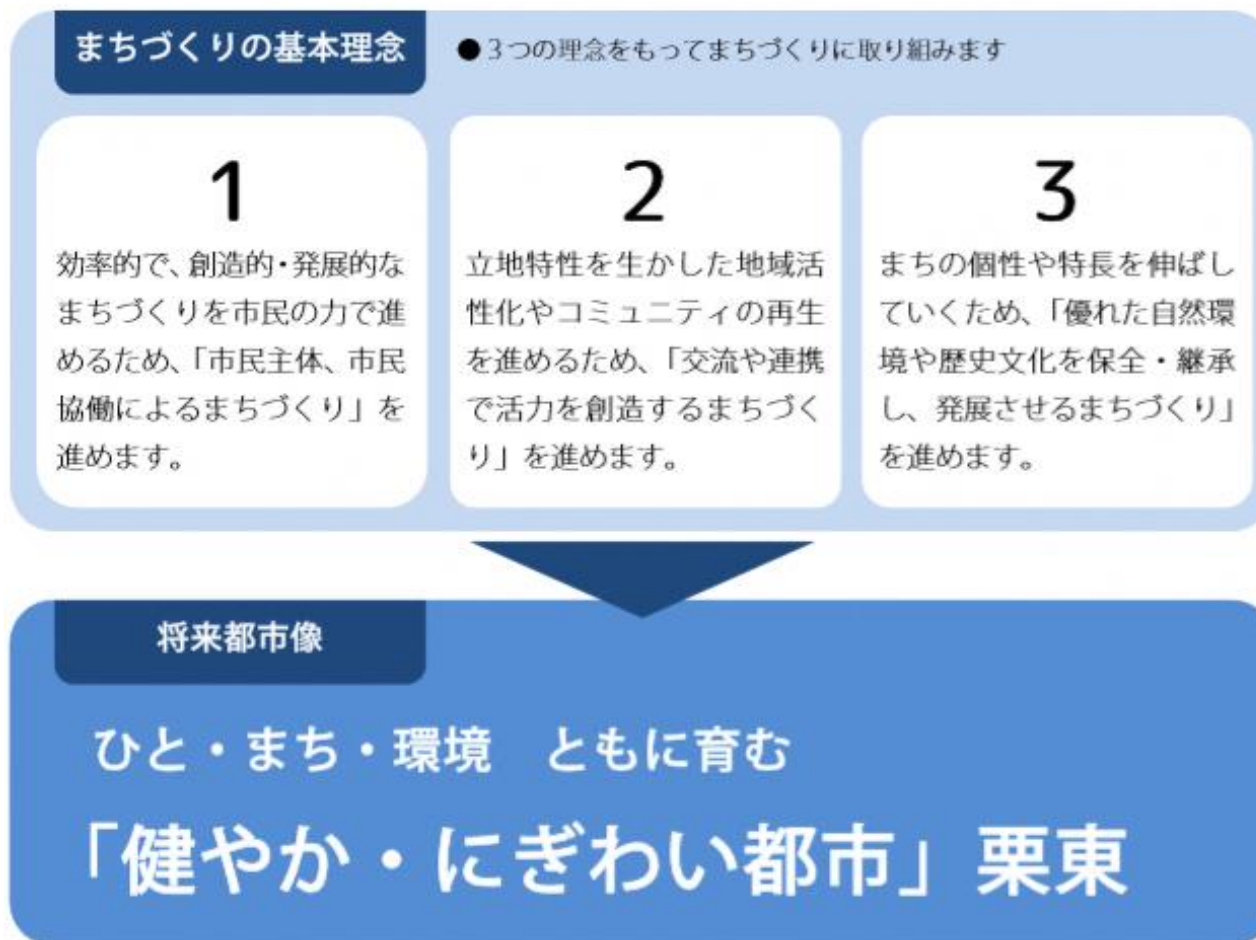
こうした本市の魅力を市民、事業者、関係団体など多様な主体と共有するとともに、本市の歴史や文化、自然に誇りを持ってもらえるまちづくりを進めることで、当市に関わる誰もが健やかに、元気に、そしていつまでも住み続けたい、関わり続けたいと思えるような魅力ある栗東市の形成に取り組んでいきます。

基本方針(たたき台)

- ◎方針① 物語の再発見と誇りの創出
- ◎方針② 「街道と交流のまち」としての歴史と文化の伝承
- ◎方針③ 豊富な「自然」との出会いと保全活動の充実

(1)「第五次栗東市総合計画」(2010年4月～2020年3月)

第五次栗東市総合計画基本構想体系図



(2)「栗東市総合戦略」(2017年4月～2022年3月)

総合戦略策定に向けての課題	基本目標	まちの特長(戦略の視点)	計画期間中に取り組む施策(戦略)	
若者人口の流入確保と地元定着の促進	<p>【まち】 地域の活力を生み出す人口確保・定着と地域連携により時代にあったまちをつくる</p>	<p>◆交通の要衝</p> <p>◆豊かな自然・歴史・文化</p> <p>◆広範な産業構造</p> <p>◆高い合計特殊出生率</p> <p>◆馬</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○良好な住環境の整備促進 ○市街地の活性化と地域拠点をつなぐまちづくりの推進 ○地域資源を活用したブランドづくりとシティプロモーションによるまちの魅力発信 ○観光事業の推進 ○誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの推進 	
にぎわいのある暮らしやすいまちづくり	<p>【ひと】 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○結婚の希望をかなえる環境の整備 ○妊娠・出産・子育てをつなぐ安心の支援 ○仕事と子育ての両立の支援 ○確かな学力と生きる力を育む教育環境の整備 ○すべての子どもの育ちを切れ目なく支える支援の実施 ○出産・子育てにかかる経済的負担軽減のための支援 	
健康ニーズをサポートする取り組み	<p>【しごと】 立地条件を活かし、安心して働ける産業雇用体制をつくる</p>		<ul style="list-style-type: none"> ○就労を希望するすべてのひとへの機会の提供と良好な就労環境の創出 ○中小企業・小規模事業者の経営基盤の強化による競争力の向上 ○消費者ニーズを踏まえた事業展開の支援 ○農林業の振興支援による活性化の推進 ○まちの立地特性を活かした地域に活力をもたらす産業の創出 	
働きながら安心して子どもを育てられる環境づくり				
安定した地域産業の形成				

(3)「栗東市シティセールス戦略」(2015年10月～2020年3月)

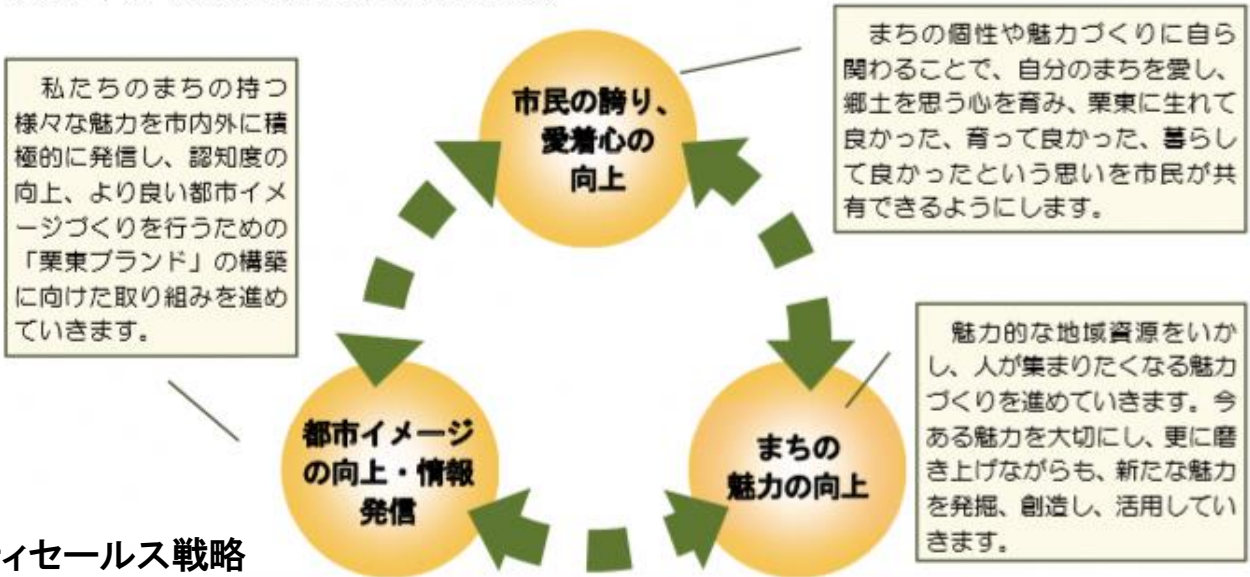
シティセールス戦略の基本的な考え方

▶栗東市がシティセールスにより実現する都市の姿

ひと・まち・環境
ともに育む「健やか・にぎわい都市」栗東

いつまでも住み続けたいくなる安心な元気都市栗東

▶シティセールスを推進する上で3つの目標



ターゲットは多様な市民と市外の人々や企業、団体

出典…栗東市シティセールス戦略

(4)「地域資源活用ビジョン」(2015年10月～2020年3月)

ひと・まち・環境
ともに育む「健やか・にぎわい都市」栗東

いつまでも住み続けたいくなる安心な元気都市栗東

2 基本方針

目指すべき姿を実現するために、次の4つの基本方針に基づき、様々な分野における施策を進めていきます。

(1) 地域資源の発見 (知る)

今私たちが生活するこのまちの中にあるものを積極的に探し見つけ出し、資源としての価値を再発見することで、これまで気付かなかったまちの魅力がさらに豊かに広がっていきます。

私たちのまちで生活する人々たちによる地域への誇りと愛着を根底にしなが、まちに根付き培ってきた地域資源とあわせ、これまで意識されてこなかった地域資源に気付くことにより、価値ある地域資源として活用していきます。

(2) 地域資源の活用に向けた意識の醸成 (磨く、守る)

地域資源活用の無限の可能性についての意識の醸成には、地域のことを一番よく知り、地域に誇りと愛着を持ち、住み続けたいという意識を持つ市民の力が必要です。

地域資源としての活用や新たな組み合わせによる工夫などに対する想いや知識をこのまちで生活するみんなが共有するとともに、地域資源活用に取り組む意識づくりを継続し進めていきます。

(3) 地域資源を活かした産業の振興 (活かす)

地域資源を活用した地域活性化のためには、産地の技術、地域の農林産物、観光資源など、それらを活かした産業を形成・発展させていくことが重要です。

地域資源の高付加価値化をもたらす技術開発や地域ブランドの確立を目指し、現存する地域資源をはじめとして地域資源の新たな組み合わせによる商品開発など、栗東ブランドの創出を図るとともに、観光分野や農林分野などにわたる多様な地域産業の振興を図ります。

(4) 地域資源を通じた連携 (つなく、つながる)

地域資源に関する活動や知識、技術は、市民・企業・団体・行政などの連携・協働が確保されることによって、よりその価値が高まります。

市内外を問わず、市民・事業者等が多様な主体と連携することによって生み出される様々な視点や手法で、地域資源の活用に取り組めるよう支援します。

【地域資源活用に向けた基本方針の概念図】

